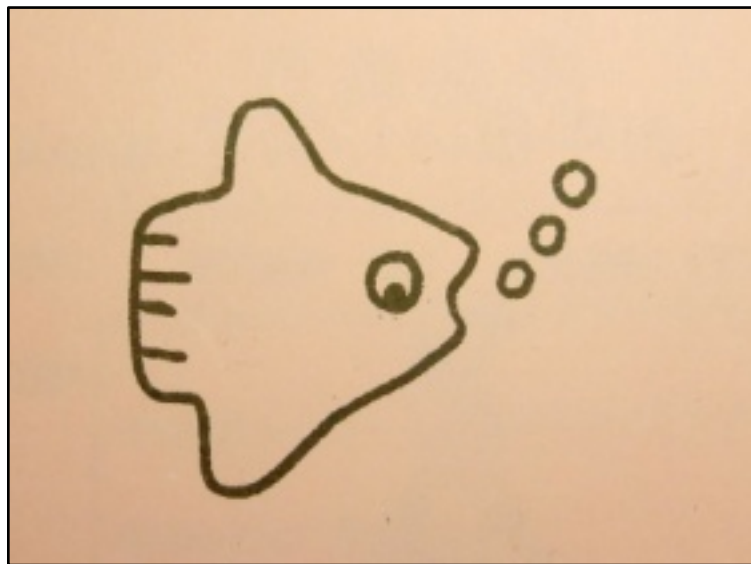


# やよい ボランティアコーナー 20年のあゆみ



## 役員体制の変遷

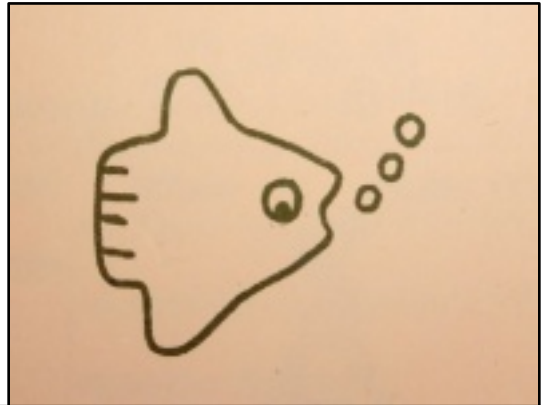
平成四年 (開設時)	会長 長原みさを	副会長 長原みさを	庶務 佐野 静子	会計 吉岡 和子	監査 佐伯美弥吉	相談役 佐野 忠平	金子 正夫	大野田太一
平成七年	規約改正「副会長を3名とする」	副会長 長原みさを	副会長 轡田 安	庶務 原 昌子	庶務 佐野 静子	会計 日下 恭子	副会長 轡田 安	副会長 石川 学
平成十五年	規約改正 庶務を若干名とする	会長 石川 学	副会長 佐野 静子	庶務 伊藤 和子	庶務 茂木 晴子	庶務 宮嶋 澄江	副会長 前田 輝五	副会長 蓮 紀美子
平成二十四年 (現在)		会長 佐野 静子	副会長 前田 輝五	庶務 伊藤 和子	庶務 茂木 晴子	庶務 宮嶋 澄江	副会長 蓮 紀美子	副会長 前田 輝五



庶務 北田 洋子	茂木 晴子
宮嶋 澄江	高橋カツ子
会計 豊田 明香	和賀 宣子
監査 原 昌子	轡田 安
相談役 長原みさを	加藤 洋右
北田 武夫	萩尾 孝之
原 利夫	藤井 正剛
小澤 巖	金田一 栄

## 編集後記

役員全員で取り組みましたが、慣れないことをやりましたので、とても苦労しました。20年間の活動を拾い出す過程で、石川前会長の折々の記録には感慨ひとしおでした。  
・原稿をお寄せいただきました大勢の方々には心より感謝申し上げます。  
・区民活動センターの秋山様、地域の宮嶋様には、実務面で大変お世話になりました。ありがとうございました。ございました。



## 二十周年を迎えて

会長 佐野 静子



平成四年六月二日、役所、関係機関、地域の民生委員や、町会有志、ボランティアのご協力を頂き、やよいボランティアコーナーが開設されました。開設当初は、施設見学や、研修会等の勉強会に出席しながら、ボランティアのノウハウを学びました。二十年前を振り返ってみますと、食事づくりや、部屋の掃除、高齢者の話し相手等、個人援助が多く、障害のある学童を学校から児童館への送迎や、高齢者施設への車椅子介助等が長期に渡り、コーディネートが、メンバーの調整にご苦労された事を思い出します。その後、介護保険が導入されて、高齢者にも徐々に理解されたのでしょうか個人援助の数も減少してまいりました。それに並行して、ボランティア活動の内容を変えながら、地域の皆さんとの交流の場を地域センターに置き、大きく輪を広げ、楽しい会食会を開始しました。現在は、三つの会食会を中心とした活動も定着しており、参加者の嬉しそうな笑顔に出会うと、こちらも尚一層元気をもらいます。やよこ会員は、自分の健康維持のためにもこの先、三十周年を目指して頑張りますと、話し合っております。ここに二十周年を迎え、これ迄支えて下さいました関係者の方々に、心から感謝申し上げます、今後ともご支援ご協力を、お願い申し上げます。

制作 やよいボランティアコーナー  
20周年記念誌制作委員会  
協力 弥生区民活動センター



年 月 日	研 修 会・講 習 会	講 師
平成5年12月	ボランティア体験事例の話	大川浩正。宮崎芳子
5・12	第2回ボランティア体験の話	増田
8・2	高齢者の料理「やよい会」	堀江玲子
10・2	家庭で出来る介護	川端福子
11・2	介護教室	湯川恵子・瀧島都子
11・3	健康学習会 「老年の心と体、その健康管理」	大橋晴夫
12・2	介護保険のしくみ	木内浩
18・1	災害で高齢者を孤立させないために	池上美喜子
18・8	介護保険について	木内浩・志田久美子



「家庭で出来る介護」(センター内和室)  
会員がモデルになって実技の体験を実施。



ディクラブ(ニコニコクラブ)主催やボコ・共催弥生地域センター

13・11・8	開始毎月第2木曜日(8月を除く)茶菓子代100円
14・4月から	湯川恵子講師を迎える

### ◎施設応援

- \*杉の子弥生事業所→平成7年12月から開始  
クリスマス会に手作り昼食と豚汁のプレゼント。その後クラブ活動指導 毎月1回。  
他に通所生達と一緒に作業の手伝い 随時
- \*小淀ホーム→平成9年8月から開始。  
クラブ活動(書道、茶道)の手伝い毎月4回  
他に納涼会、配膳、車いすの清掃、話し相手、
- \*その他 やよいほうむ→平成17年4月から開始。散髪の手伝い 毎月1回

### ◎施設支援者交流会

平成19年9月から毎年1回実施。施設  
応援に行っている協力会員と役員で情報交換現  
在に至る。

### ◎施設見学

ベタニアホーム(江古田3丁目)、やよいの園  
(弥生町3丁目)、小淀ホーム(中央1丁目)、  
やよいほうむ(弥生町2丁目)、ゆりの木中野(弥生  
町5丁目)、ふじみ苑(弥生町5丁目)、鐵庵(弥生  
町3丁目)、あずみ苑(本町3丁目)マ・メゾン(弥  
生町2丁目)。



談としても本当に心強いパートナーです。  
二つは、七夕会・クリスマス会・ひなまつり  
の三大交流会として、地域の高齢者を対象に  
百名を超える食事を継続されていることで  
す。参加者の笑顔や笑い声が忘れられません。  
三つめは、車いす研修会を継続して年一回必  
ず開催されていることです。安全に活動する  
ために車いす研修を行い、  
車イスで地域を回ること  
で地域にボランティアコー  
ナーのPRをすることに  
もつながり、会員が地域  
を知る良い機会にもなっているようです。中  
野社協では、地域担当職員が参加させていた  
だいています。笑って、おしゃべりしながら、  
みんなで学ぶことを伝統のように継続されて  
いるようです。地域の「ふれ愛!たすけ愛!」  
は、このような時代だからこそますます求め  
られています。地域に「や・ボ・コ」ありと  
いわれるご活躍を今後も大いに期待していま  
す。中野社協も地域担当の伊平美穂を中心に、  
皆さまとともに地域の福祉活動推進を進めてい  
きます。



### 南部すこやか福祉センター

#### 地域支援担当副参事

#### 杉本 兼太郎

やよいボランティアコー

ナーが発足から20周年を迎えられましたこと  
を心からお喜び申し上げます。



みなさまは、地域の高齢者の方の役に立つた  
め、食事を始められたことを契機に活動を  
始められました。そして、現在も食事会や無  
料相談、講演会など、多くの社会奉仕活動を  
続けてこられ、そうした活動は、地域の方も  
楽しみの一つにされていると伺っています。  
一人暮らしの高齢者や高齢者だけでお住まい  
の方、障害のある方など、周囲の少しの気遣  
い、見守り、ちょっとした手伝いで、安心し  
て暮らし続けることができる方が、地域には  
たくさんお住まいです。一人でも多くの方が、  
住みなれた地域で、長く、健康に、安心して  
暮らし続け、ますます活気あふれる弥生地域  
となるよう、私もともに取り組んでまいりま  
す。最後に、みなさまの多年に渡るご活躍を  
続けられてこられましたことに敬意を表しま  
すとともに、やよいボランティアコーナーの  
益々のご発展と皆様のご健勝、ご活躍をお祈  
り申し上げます。

### 中野区本町地域包括支援

#### センター 管理者

#### 條 光雄



やよいボランティアコーナー  
活動二十周年おめでとうご

ざいます。 やよいボランティアコーナーの  
行事に参加させていただくと、目に入って  
くるのは参加されている方の喜びに満ちた笑顔  
と「もう忙しくて大変よ」と言いながらも笑  
いながら手を動かしているメンバーの姿。参

加される側も、迎える側も楽しそうに過ご  
されているその光景は同じ「地域の活動」をし  
ている私たちにとっては理想の光景であり、  
羨ましくさえ感じます。これからは笑顔溢れ  
る活動を続けていただき、地域の方々の拠  
所であり続けてください。



(社)東京都レクレーショ  
ン協会 公認講師  
湯川 恵子

二十周年おめでとうござ

います。「自分にやさしく、他人にやさしく、  
気持ちいいが目安です。」と始めた椅子体操。  
最初は一階の畳の部屋。参加者が大勢になり  
三階の洋室へ。初めの頃は、心細さからか、  
堅い表情。回数を重ねる度にやわらかく変化。  
大きい声で唄ったり、笑ったり、お茶飲みな  
がらのお喋り、今は皆友達です。多くの方と  
出会い、そして別れもありましたが、今も昔  
も変わらないのが  
皆さんの暖かい笑  
顔です。

この笑顔が、私を  
育ててくれ、エネ  
ルギーの源です。  
これから皆さん  
が元気でいられま  
すよう! やボコ  
の会のご活躍をお  
祈りいたします。





講演会

日時 (平成)		講師 (氏名・所属)	
14.2.14	笑ってふれあう会 (落語を聞く交流)	三遊亭歌武蔵	元力士武蔵川部屋落語協会
15.2.7	10周年 元気になる話	大岡 平八郎	八王子高齢者活動 コーディネートセンター
15.11.11	明るい街づくりのためのボランティア活動	三好 良子	産業能率短大
16.11.10	地域で明るく元気に暮らすには	中村 洋一	村診療所医師 ケアマネージャー
17.11.11	噛んで、元気に	山内 幸司	歯学博士 中野区歯科医師会医師
18.11.17	成年後見人制度 (もし認知症になったらどうする)	穴田 規子	アシストなかの 権利擁護センター
19.11.15	老人ホームの選び方	中村 寿美子	介護情報館長
20.11.7	みんなで知ろう認知症 (認知症てなあに)	右馬埜 節子	ゆりの木中野 認知症デイホーム
21.11.9	健脳体操 (体を動かし、脳をきたえよう)	西山 真紀子	日常ながら運動 指導員
22.11.5	はつらつ健口生活 あなたが主役	白田 千代子	東京医科歯科大学 歯学部歯科衛生士
23.11.15	心も体も元気! 介護に頼らない身体づくり	湯川 恵子	東京都レクリエーション 協会公認講師

◆ バザー ◆

地域との交流を密にするため、地区祭りに福祉バザーで参加。品物は地域の方々のご好意で寄付していただき、活動資金に使用させていただきます。



バザー会場風景

◆ バザーの歴史 ◆

平成6年10月 やよい地区まつりに参加し、弥生地域センター前にて実施以後毎年継続。  
 ・平成14年10月からは やよい地区まつり会場が向台小学校にまで拡がり、向台小学校校庭にて実施、現在に至る。  
 ・平成17年、19年 中野新橋商店街のイベントに参加して実施。

◎ 記念すべき出来事 ◎

- 平成4年6月2日 発会式
- 4年7月10日 開設記念の会
- 9年7月24日 5周年記念 地域交流会  
南中野・鍋横・東部・桃園各  
ボランティアコーナーをお呼  
びして、映画と式典
- 22年5月 小淀ホームから感謝状と記念品
- 23年12月20日 第60回東京都福祉大会に於いて東  
京 都知事感謝状と記念品
- 24年6月16日 20周年記念行事式典  
「てんてこ一座」の特別公演



てんてこ一座公演から



朝日ヶ丘町会長  
加藤 洋右  
弥生ボランティア  
アコーナーが二十  
周年の節目を迎え

る事が出来ました。これも一重に支えて下さいました関係機関、協力いただいた地域の皆様のお陰と心より御礼申し上げます。ヤボコの活動は高齢者の方に何か役立つ事はないかという話し合いが発端でした。食事会で一同に会してなごやかな一時を過ごしていたのが良いのではとスタートしました。その結果、好評を得る事が出来、活動にはずみがつきました。地域の七十歳以上の方に声かけし、七夕会、クリスマス会、ひな祭りと食事会を開催しています。毎年好評を得て序々に参加者が増え、百二十食分を作るまでになりました。今では活動のバリエーションも増え、相談窓口、ニコニコクラブ、月一回のお知らせ、福祉施設への応援等々に広がって来ました。チームワークも良く、それぞれの個性を生かしながら活動してきます。協力会員は現在百名近くになりました。今後も地域の関係団体と調和を計りつつ、気持を引き締めて活動を続けて行きたいと思

**やボコお知らせ版**  
 やよいボランティアコーナー会 石川 幸 2003年 6月号  
 電話 5351-2448 弥生地域センター内

◇ ボランティアの相帳 ◇

日 曜	10~12時	日 曜	10~12時	日 曜	10~12時	日 曜	10~12時
3	火 長原豊田	10	火 川原原田	17	火 前田北田	24	火 佐野砂野
6	金 原・日下	13	金 茂木青柳	20	金 豊田 蓮	27	金 宮下 飯塚

小淀ホーム 一般(3階)---6月17日(火)---伊藤 荻原  
 ◎ 第1 第3回---書道クラブ補助---高橋 青木平子 林  
 ◎ 第2 第4回---茶道クラブ補助---川原 藤本小田原  
 香藤(佐) 哇他

新年度を迎えて  
 昨年3月11日の東日本大震災から1年と経過し復興には、未だ未だという感があります。今後数十年はかかるという気の遠くなる話ですが私共は、東北の皆様にも心を寄せ長く支えていけたらと思います。  
 やよいボランティアコーナーは、24年度は発足20周年という記念の年を迎えます。記念事業として、6月16日(土)午後12時に「てんてこ一座」をお迎えして、童謡・唱歌・民謡などの日舞のショーを開催していただきます。

最近のやボコお知らせ版から

**や・ボ・コ**  
 ランティア  
 コーナー  
 通信

発行所 弥生地域センター  
 〒199-0204 東京都中野区弥生1-1-1  
 電話 5351-2448

編集 加藤 洋右  
 発行 加藤 洋右  
 印刷 弥生印刷

2003年6月号  
 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

目次  
 1 弥生地域センターの活動  
 2 弥生地域センターの活動  
 3 弥生地域センターの活動  
 4 弥生地域センターの活動  
 5 弥生地域センターの活動  
 6 弥生地域センターの活動  
 7 弥生地域センターの活動  
 8 弥生地域センターの活動  
 9 弥生地域センターの活動  
 10 弥生地域センターの活動  
 11 弥生地域センターの活動  
 12 弥生地域センターの活動  
 13 弥生地域センターの活動  
 14 弥生地域センターの活動  
 15 弥生地域センターの活動  
 16 弥生地域センターの活動  
 17 弥生地域センターの活動  
 18 弥生地域センターの活動  
 19 弥生地域センターの活動  
 20 弥生地域センターの活動  
 21 弥生地域センターの活動  
 22 弥生地域センターの活動  
 23 弥生地域センターの活動  
 24 弥生地域センターの活動  
 25 弥生地域センターの活動  
 26 弥生地域センターの活動  
 27 弥生地域センターの活動  
 28 弥生地域センターの活動  
 29 弥生地域センターの活動  
 30 弥生地域センターの活動  
 31 弥生地域センターの活動

やボコ通信創刊号 (平成4年6月)



◎ 会 食 会 ◎

平成9年から毎年実施しています。

3月 ・ひなまつり会食会

7月 ・七夕会食会

12月 ・クリスマス会食会

(会費500円)

\*会食会当日は地域の70歳以上の方を対象に会食会を実施します。

\*会食後、地域の芸達者の皆さんによる余興披露がされます。

☆活動時に協力会員はお揃いの赤いエプロンを着用します。



恒例のクリスマス会での光景

左は食事後の余興で有志が「コーラス」を披露、右はボランティアが大車輪で弁当作り。



車椅子講習会風景

二代目会長石川学さんも元気で参加しています。

◎車椅子講習会

・平10年3月と8月に、福田好純氏を講師に迎えて第1回、第2回の講習会を開いた。・その後、社協職員、吉野浩氏、志田久美子氏を講師に迎え、毎年講習会を実施してきた。平19年から、伊平美穂氏に替わり、継続して実施。東京都社協の「こども達へ伝える学校支援講座」を受講した、響田紳一・茂木晴子の両名が講師陣に加わる。・平22年2月と11月の2回、新宿区の東京アナウンス学院で出前講座を実施。・今年も6月1日に弥生区民活動センターの内外で伊平氏、響田、茂木の3講師の指導の下で実施。



「二十周年によせて」  
初代会長 長原みさを

「二十周年によせて」  
初代会長 長原みさを  
弥生ボランティアコーナ―を立ち上げて二十周年を迎え誠にめでたうございませぬ。私も九十才をすぎ、時には思い出しの中に昨日の出来ごとのように鮮明に思い起こせる事もあります。やはり年月の流れで物忘れが多くなりました。平成四年にボランティア活動の話が持ち上がり、民生児童委員が毎日の生活規範の如くだった若い自分にとつては、花のような時代だったのかも知れません。亡き父から「常に人様を喜ばせるような人間になるんだよ」とよくいわれたものです。ボランティアコーナ―で一番始めにとりかかったことは、ゴミ出し、お年寄りに出来ないこともある、当番を決めて引き受ける、お掃除のお手伝いなどなど。平成四年頃、やつと近くの地域に新設されたお年寄りの入所施設「小淀ホーム」の開設のお手伝いに伺うようになりました。毎月発行される「やボコ」通信でご存知の通り、当時から率先して協力頂いている委員の皆様には今も続いているボランティア活動です。長く続けて頂いております委員の皆様には、感謝の言葉もございません二十年の歳月には感謝無量の思いがあります。今後とも、弥生ボランティアコーナ―の一層のご発展を心より願っております。



「やよいボランティアコーナ―開設の頃」  
中野区都市基盤部長  
尾崎 孝

「やよいボランティアコーナ―開設の頃」  
中野区都市基盤部長  
尾崎 孝  
やよいボランティアコーナ―が20周年になると聞いて、弥生のまちの心の温かさを思い、ボランティア活動にかかわっているすべての方に感謝いたします。私が平成4年に当時の弥生地域センター所長に就いた頃は、前年に都庁が西新宿に移転し、山手通りやその地下を利用した高速道路の整備を控え、本一公園内にあつた高齢者会館は、道路拡幅により建て替えが必要な状況でした。弥生地域がその姿を大きく変え始めようとする中で、弥生の七つのまちが、相互に支え合う仕組みをつくらう、支援を必要とする人たちに援助をしよう、と、やよいボランティアコーナ―がつくられました。ボランティアコーナ―の設立には、多くの方の参加と準備がありました。たまたま、私が所長になったその年に活動を開始されたのですが、それまでも地域で地道な支え合いの活動があり、それが基本になって弥生地域全体を対象とした活動になりました。町会や民生委員の皆さんをはじめ、何より地域の役に立ちたいと活動に参加された方など、さまざまな方がやよいボランティアコーナ―の活動を担っていました。私が今でも印象に残っているのは、高齢者の方への食事会や地区まつりでのバザー、障害のある



中野区社会福祉協議会  
地域活動推進課長  
松本 洋子

中野区社会福祉協議会  
地域活動推進課長  
松本 洋子  
お子さんの小学校から学童クラブへの付き添いなどです。弥生で過ごした3年間は振り返ると懐かしい思い出です。「やボコ」の活動を支えられた皆さんに、心からお礼を申し上げます。「やボコ」の20周年をお祝いいたします。より、お祝い申し上げます。平成4年6月2日に「ふれ愛！たすけ愛！弥生ボランティアコーナ―」を合言葉に、開始してから20周年を迎えられたことは、会員の皆様お一人おひとりが、積み重ねてきた活動が本当に素晴らしいことと思います。現在は7か所となった地域のボランティアコーナ―の1つとして、20年間継続されてきた「弥生ボランティアコーナ―」、通称「や・ボ・コ」の強みは、なんといっても100名近くいる会員を維持していることではないでしょうか。「や・ボ・コ」が開設当初より大切にしながら継続してきているものが三つあります。一つは、火曜日・金曜日に弥生地域センター（現弥生区民活動センター）で、毎回二人で窓口相談を継続していることです。中野ボランティアセンターのボランティア相